

2019年度 第2回 医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

1. 日 時：2020年2月26日（水）11：00～11：45
2. 場 所：川崎医科大学附属病院 西館4階 カンファレンス室
3. 監査委員：委員長 江澤 和彦（医療に関する学識経験者）
委 員 佐々木基彰（法律に関する見識者）
委 員 小林 洋明（一般の立場の者）
委 員 福永 仁夫（医療に関する学識経験者）（欠席）
委 員 平井 敏弘（医療安全管理に関する見識者）（欠席）

4. 監査の内容及び結果：

議題 医療安全管理状況について

2019年度の医療安全管理状況について資料をもとに報告した。監査結果及び意見は以下のとおり。

- (1) インシデントについて
 - ・インシデント報告件数、分析結果、業務改善計画・実践報告シートの運用状況、各部署でのインシデント対策評価について確認された。
- (2) ハリーコールの稼働状況について
 - ・ハリーコール件数、心肺蘇生件数、要請場所、今後の課題について確認された。
- (3) 医療安全管理室への報告書類の一本化（D I A報告）について
 - ・D I A報告に変更後の医師のインシデント報告件数について確認された。
- (4) 病理検査に関するパニック通知の確認について
 - ・病理検査に関するパニック値の通知方法とカルテの確認について確認された。
- (5) 肺血栓塞栓症リスク管理記録の標準化について確認された。
- (6) CT・MRI 検査時の造影剤アレルギー、MRI 検査時の造影剤アレルギー・体内挿入物の確認方法について確認された。
- (7) 転倒転落防止アルゴリズムへの改訂について
 - ・転倒転落アセスメントスコアシートからアルゴリズムに改訂後の転倒転落の件数、危険度と患者影響レベル、について確認された。
- (8) 患者・家族への説明・同意書運用開始について
 - ・「中学生以上の患者用」と「小学生以下の患者・保護者用」の説明書について確認された。
- (9) 転倒転落に関する解析について
 - ・眠剤服用と年齢別転倒転落発生件数・発生率、年齢別眠剤処方率、眠剤別転倒発生件数、服用剤数別転倒発生件数について確認された。
- (10) 手術部位マーキング手順、チューブ誤認防止に関するマニュアル改訂について確認された。

5. 次回開催日程について

開 催 日：未定 来年度2回開催予定

以上